

若手技術職員研修を開催！

若手技術職員の基礎知識習得やスキルアップを図るための研修を行いました。本研修は入庁3年目までの職員を対象としていますが、昭和設計（株）より外部講師を迎え、今後のインフラ整備に積極的な活用が期待されているミクロシュミレーションを用いた整備手法の概要についてご講義いただきましたので、若手以外の技術職員も積極的に参加しました。



参加者の声①

整備後のシュミレーションが可視化でき、住民説明や合意形成の場で効果的だと感じた。

参加者の声②

一般的な道路整備だけでなく、イベント時や災害時の経路検討や、開発計画に伴う交通影響の予測など、幅広い分野で応用できると感じた。

日 時：令和7年10月7日（火）午後1時30分～午後2時45分

場 所：藤枝市浄化センター大会議室

出席者：26名（うち、若手職員11名）

講 師：昭和設計（株） 小柳様

内 容：『シュミレーションで見える未来のまちとみち』



ミクロシュミレーションとは？

交通シミュレーションの一種で、個々の車両や歩行者などの「エージェント（個体）」の挙動を再現し、道路の混雑状況や交通対策の効果を詳細に評価する手法。個々の動きを再現するため、車線への割り込みや分合流の障害、信号による影響など、リアルな交通現象を評価でき、意思決定者や住民へのプレゼンテーションツールとしても活用される。